



## 何で農協「改革」???

アベノミクスの第三の矢だとかで農協改革が声高に叫ばれ、遂に農協中央会は社団法人への転換を吞まされた。

農協で大きな不祥事があつた訳でも無いし、我々が野菜を買う上で大問題が生じた訳でも無いのに、どうしてだろう。

### 農協を解体すると

農協は名の通り「農業協同組合」。農民の組合だ。農産物を農民が農協で纏めて市場に出荷する。

農協がなくなると、個々の農民が個別に市場に出すことになる。手間がかかるので、結局は商社が買い集めて市場に出荷。すると、商社の思うままに買いたたかれるのは自明の理。小さな農家から、やっけてゆけなくなる。

農村の荒廃が進む。

農協の準組合員を減らせと圧力がある。準組合員から外されると、農協への預金に移るから銀行はホクホク。でも、銀行がない過疎地で、農協の金融サービスが使えないと、生活できない。

### TPP推進の安倍政権

大企業の輸出推進の為に安倍政権は関税を撤廃するTPP推進。北海道の酪農は今でも危ういのに、TPPで関税撤廃されたら日本の農業は壊滅。農民は都会に流民として流れる。低賃金で使えて経団連は大歓迎？

TPPに反対すると、農協解体だと圧力をかけられ、農協幹部は社団法人化で妥協したのだろうか？  
みなさんはどう思われますか？

## 弘明寺駅前

横浜市南区

二〇一五年二月



弘明寺駅前に崖を背にした古いビルがある。一階はお店、二、三階はスナックなどがある。弘明寺界隈の勤め人が「会社帰りにちよつと一杯」と云う所だ。

一階の踏切側にはかつて果物屋があつた。駅を出て踏切を渡って帰る通勤者で繁盛していた。しかし、橋上駅舎になってから通勤客は通らなくなって廃業。

この一隅に大林堂という小さな本屋さんがある。かつて弘明寺駅近辺には他に二軒の大きな本屋さんがあつた。横浜市中心部や上大岡に超大型の書店が出来、コンビニで雑誌を扱うので、次々に廃業。唯一、この本屋さんが頑張っている。本の注文も今はこのお店だけが頼り。隣の今川焼き屋は実はこの絵の右の外に移ったが臨時に元の場所に来て貰った。